

橋名板の文字を書きました
千怒小学校



9月7日、「彦中橋」の橋名板が完成しました。橋名板の文字は、千怒小学校の6年生4名(山本蒼さん、山尾彩翠さん、石井久琉美さん、安田美都さん)が書いた字を元に作成されました。

津久見市鳥獣被害対策実施隊
委嘱状交付式



9月12日、市役所にて津久見市鳥獣被害対策実施隊委嘱状交付式が行われ、津久見市鳥獣被害対策実施隊として猟友会員8名が1班2名体制でパトロールを開始しました。

今年度の活動期間は令和4年9月14日から令和5年3月30日までの8時～17時です。

サル・イノシシ・シカ等でお困りの際は、すぐご連絡ください。

ご連絡先：
080-6465-6443

3年ぶりの躍動! 第75回大分県民スポーツ大会



令和4年9月10日～9月12日を主日程として、久大ブロックを中心に、第75回大分県民スポーツ大会が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの開催となった本大会は『湧きあがれ スポーツの力 久大の地より』をスローガンとし、どの種目も連日熱戦が繰り広げられました。津久見市の競技関係者の皆さま、選手団の皆さま、お疲れさまでした。

津久見少年野球部 優勝報告会



第29回TOS小学生野球大分県チャンピオン大会で優勝した津久見少年野球部が9月20日、市役所を訪れ、川野市長に結果を報告しました。川野市長からは「これまでの地道な練習の成果だと思います。これからもいろんな形で野球に関わって欲しい。」と言葉を贈られ、選手を代表して主将の菊地大雅選手は、「この大会で優勝できたのは応援してくれたみなさんのおかげです。」とあいさつしました。

津久見カテリーナ
バレーボールクラブが全国大会へ



全国大会出場を決めた津久見カテリーナバレーボールクラブが9月1日、市役所で決意を表明しました。選手を代表して飯田菜月主将は、「日ごろから支えてくれる方々への感謝の気持ちを忘れず、チーム一丸で頑張ります。」と決意表明しました。

空手道3選手が九州大会へ
俊空塾



俊空塾の川野颯太さん(青江小1年)、田中凜さん(堅徳小4年)、梅田咲優さん(千怒小4年)が第8回全九州少年少女空手道選手権大会に出場を決めました。9月21日には、市教育委員会を訪れ、平山教育長に抱負を語りました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。

第43回 津久見市絵画美術展



8月31日から9月4日までの5日間、市民会館で第43回津久見市絵画美術展が開催され、油絵や水彩画、色鉛筆画など63点の作品が展示されました。8月30日には表彰式が行われ、11名の方に賞状が手渡されました。

【審査結果】

市長賞	「海」	仲尾和子
市議会議長賞	「やさい畑」	芝崎秀子
教育長賞	「雪の夜の白川郷」	岩崎カツエ
商工会議所会頭賞	「日代の風景」	下田由文
文化協会会長賞	「春の川」	石井純子
市美術協会会長賞	「奥山の木と月光」	石谷清春
市美術協会会長賞	「長目産ヒジキ」	村田ひとみ
市美術協会会長賞	「残照」	石堂輝美
市美術協会会長賞	「初夏」	小手川和子
市美術協会会長賞	「花火」	中津留直子
市美術協会会長賞	「木と語る」	土谷スミエ

津久見市最高齢のお祝い
中野ミサヲさん(大正3年11月5日生まれ)



9月20日 長寿のお祝いをするため、市内の最高齢者のもとを川野市長が訪問をしました。津久見市の最高齢者は、107歳の中野ミサヲさんです。長寿の秘訣は、規則正しい生活を送ること。食欲があり、特にハンバーガーが好きで、とても喜んで食べているそうです。これからもお元気で過ごされることを祈っています。

故・川崎元助さんの御遺族、川崎吉子さんの
紺綬褒章伝達式が行われました。

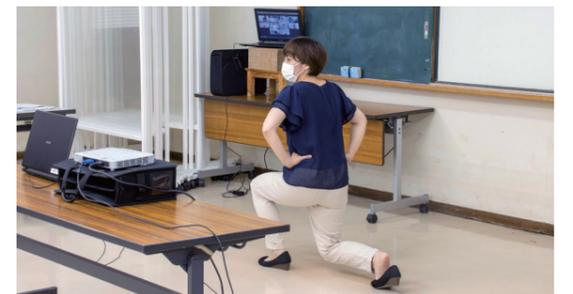


8月29日、大分県庁にて、津久見市在住の川崎吉子さんの紺綬褒章伝達式が行われました。この紺綬褒章は、我が国の様々な社会的分野において優れた功績のある方を対象に授与される褒章の1つです。



川崎吉子さんは、夫である、故・川崎元助さんが、ご生前、津久見市の新庁舎建設資金に寄与してほしいとのご意向で寄附された1,000万円について、その偉大な功績が認められたため、遺族追賞という形で、この度紺綬褒章を授与されました。

津久見市事業所ネットワーク連絡会議



9月2日、「TJK(津久見市事業所づくり)大作戦」の一環で、市内の事業所が参加し、実践方法や事業所の取組報告等を行いました。また、津久見中央病院の野崎氏(理学療法士)による講話及び実技もあり、事業所で行う健康づくりの大切さを述べられました。